公式YouTube™チャンネル

新しい動画を
随時公開中！

Sky株式会社 公式チャンネルのご案内

最新技術への取り組みや自社パッケージ商品の特長などを、動画で幅広くご紹介しています。
SKYSEA Client Viewの機能についてまとめた動画なども公開していますので、ぜひご覧ください。

公式チャンネルのご視聴は
検索もしくはQRコードから

Sky株式会社 公式チャンネル

SKYSEA Client View は“企業・団体”のお客様向け商品です

商品に関するお問い合わせや最新情報は

Webサイト

SKYSEA　検索

https://www.skyseaclientview.net/

商品に関するお問い合わせは、Webサイトよりお受けしております。

インフォメーションダイヤル

- 企業名、本社代表電話番号などをお答えいただけない場合、ご利用いただけません。
- 法人以外の方からのお問い合わせには対応いたしかねます。
- サービス・品質の向上とお問い合わせ内容などの確認のために、通話を録音させていただいております。

03-5860-2622（東京）　**06-4807-6382**（大阪）

受付時間 9:30～17:30（土・日・祝、ならびに弊社の定める休業日を除く平日）

弊社は、Microsoft社の製品やテクノロジーをベースとしたサービスの開発や販売を行うIT関連企業に対するパートナープログラム制度において、「マイクロソフトGoldコンピテンシーパートナー」の認定を受けています。

Gold
Microsoft Partner
Microsoft

Sky株式会社 ―https://www.skygroup.jp/―

東京本社　〒108-0075
東京都港区港南二丁目16番1号 品川イーストワンタワー15F
TEL.03-5796-2752　FAX.03-5796-2977

大阪本社　〒532-0003
大阪市淀川区宮原3丁目4番30号 ニッセイ新大阪ビル20F
TEL.06-4807-6374　FAX.06-4807-6376

札幌支社　仙台支社　横浜支社　三島支社　名古屋支社　神戸支社
広島支社　松山支社　福岡支社　沖縄支社

※本カタログに掲載している画面はすべて開発中のものです。※各機能のご紹介は、Windows端末の管理を基本として掲載しております。

KO-15000-11 / 21・03・26

―企業・団体向け クライアント運用管理ソフトウェア―

SKYSEA Client View

スカイシー クライアント ビュー

Ver.16.2

リスクの発見から、
テレワークの運用管理
まで支援します。

SKYSEA Client View

特長

SKYSEA Client Viewは組織の重要なデータを守るため、情報セキュリティ対策の強化とIT資産の安全な運用管理を支援する各種機能・ソリューションを提供しています。おかげさまで多くのユーザー様にご導入いただき、定期的なバージョンアップを通じてよりご満足いただける商品を目指しています。

1 16,000ユーザーを超える導入実績

累計導入実績（2021年2月末現在）

16,844ユーザー

822万8,331クライアント

2 毎年のバージョンアップで常に進化

3 各種分野で高い評価を獲得

顧客満足度調査 2020-2021 日経コンピュータ

運用管理・仮想化ソフト／サービス（クライアント）部門

日経コンピュータ 2020年9月3日号
顧客満足度調査 2020-2021

運用管理・仮想化ソフト／サービス（クライアント）部門1位

自治体ITシステム満足度調査 2020-2021 日経BPガバメントテクノロジー

日経BPガバメントテクノロジー 2020年秋号
自治体ITシステム満足度調査 2020-2021

運用管理・仮想化ソフト／サービス部門1位

パートナー満足度調査 2021 日経コンピュータ

クライアント管理・統合運用管理ソフト／サービス

日経コンピュータ 2021年2月18日号
パートナー満足度調査 2021

クライアント管理・統合運用管理ソフト／サービス部門1位

※上記調査は、製品ではなく企業を対象にしたものです。

4 組織の安全なIT運用を支援する各種機能を搭載

資産管理
- 資産情報の自動収集
- ソフトウェアの配布
- アンケート収集

デバイス管理
- 管理台帳作成
- 使用制限
- 不正ファイル持ち込み禁止

ログ管理
- 15種の操作ログを収集
- ログ検索・解析
- 画面操作録画

働き方改革支援
- テレワーク時の業務状況の把握
- 残業申請や業務終了を促すメッセージ
- 残業未申請PCの画面ロック

セキュリティ管理
- 不正操作を検知して管理者に通知
- 利用者にもポップアップ通知
- 不許可端末検知

Windows 10 運用管理
- 大型アップデート制御
- 品質更新プログラム適用管理
- Microsoft 365 / Office 2019アップデート支援

5 直感的に使いやすい管理画面を搭載

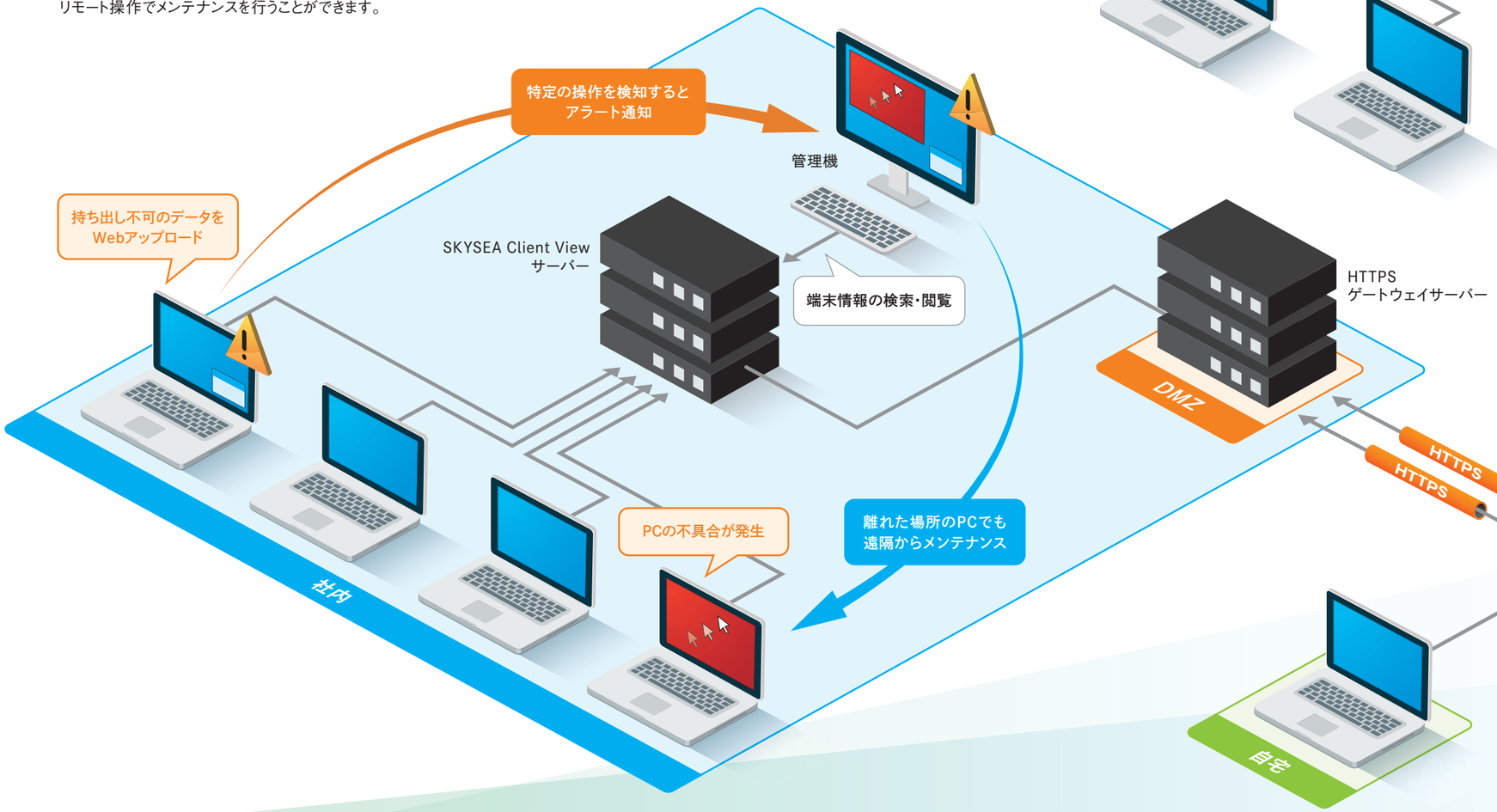
SKYSEA Client View

運用イメージ

SKYSEA Client Viewでは、システム管理者が組織内で管理されているPCの資産情報や操作状況を把握できるほか、組織のポリシーに反する操作を制限するなど、IT資産の運用管理や情報セキュリティ対策の強化が行えます。インターネットやクラウドなどを活用した幅広い運用に対応できる柔軟性も特長です。

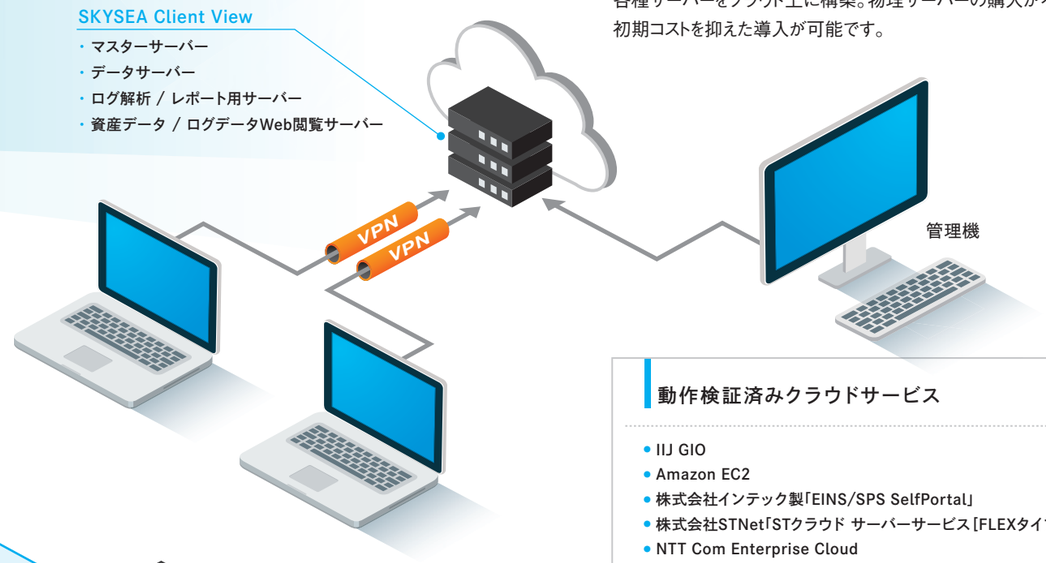
組織内のPC情報を集約して運用管理

PCの資産情報・ログをサーバーに集約して管理機から確認したり、リモート操作でメンテナンスを行うことができます。



パブリッククラウドにも対応

各種サーバーをクラウド上に構築。物理サーバーの購入が不要なため、初期コストを抑えた導入が可能です。

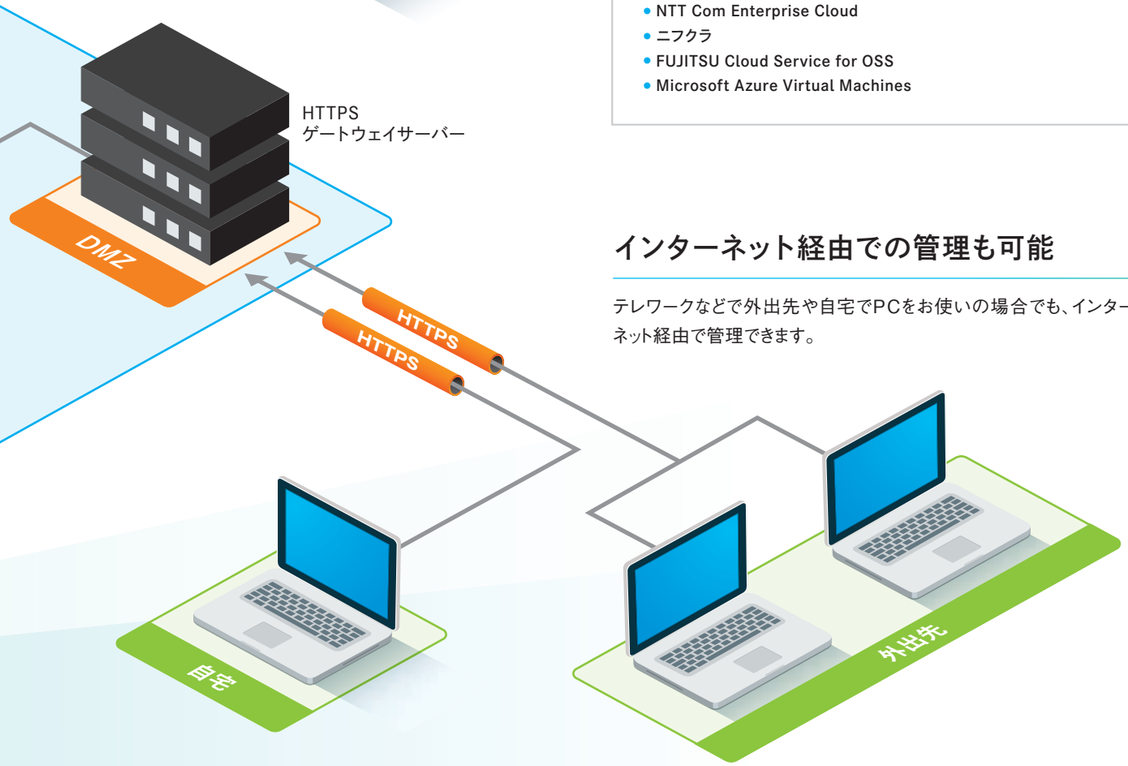


動作検証済みクラウドサービス

- IIJ GIO
- Amazon EC2
- 株式会社インテック製「EINS/SPS SelfPortal」
- 株式会社STNet「STクラウド サーバーサービス［FLEXタイプ］」
- NTT Com Enterprise Cloud
- ニフクラ
- FUJITSU Cloud Service for OSS
- Microsoft Azure Virtual Machines

インターネット経由での管理も可能

テレワークなどで外出先や自宅でPCをお使いの場合でも、インターネット経由で管理できます。



働き方改革支援

テレワーク時の業務時間、残業時間の把握にも活用できる

SKYSEA Client Viewで記録されたPCの操作履歴（ログ）を活用することで、日々の業務でPCを使用する従業員の労働時間の見える化を支援します。また、業務時間外のPC操作を制限する機能なども搭載しており、組織の過重労働対策への取り組みをサポートします。

ログを集計・グラフ化し、労働時間や業務状況の把握を支援

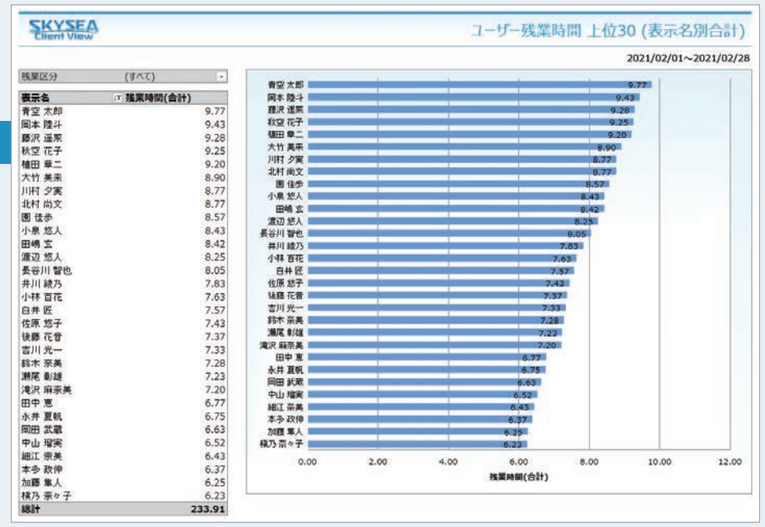
ログ解析レポート / 資産・ログ利活用レポートライブラリ

日々蓄積されるPCの操作ログを集計・グラフ化し、労働時間の視覚的な把握を支援します。これら集計結果と、勤怠 / 就業管理システムやタイムカードなどの記録とを照らし合わせ、勤務実態の調査に活用いただけます。

業務時間外のPC使用時間から従業員の残業時間を把握

● 残業時間レポート

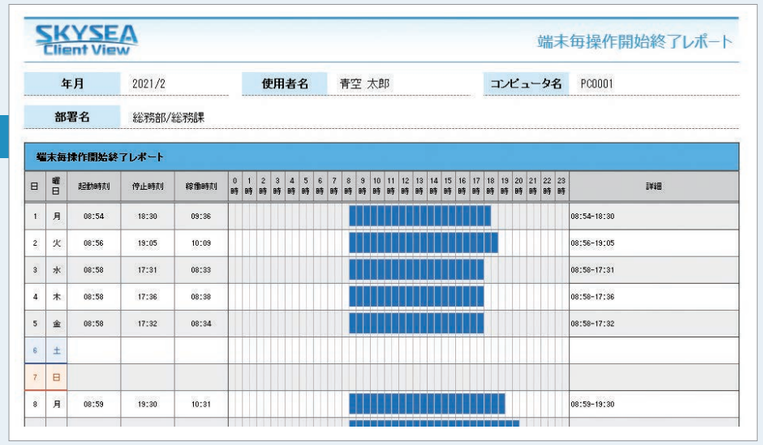
業務時間外でのPCの使用時間を、残業時間として算出。ユーザー別・部署別での合計残業時間や、部署別の平均残業時間を集計、確認することができます。



PCの操作開始・終了時間を労働時間の把握に活用

● 端末毎操作開始終了レポート

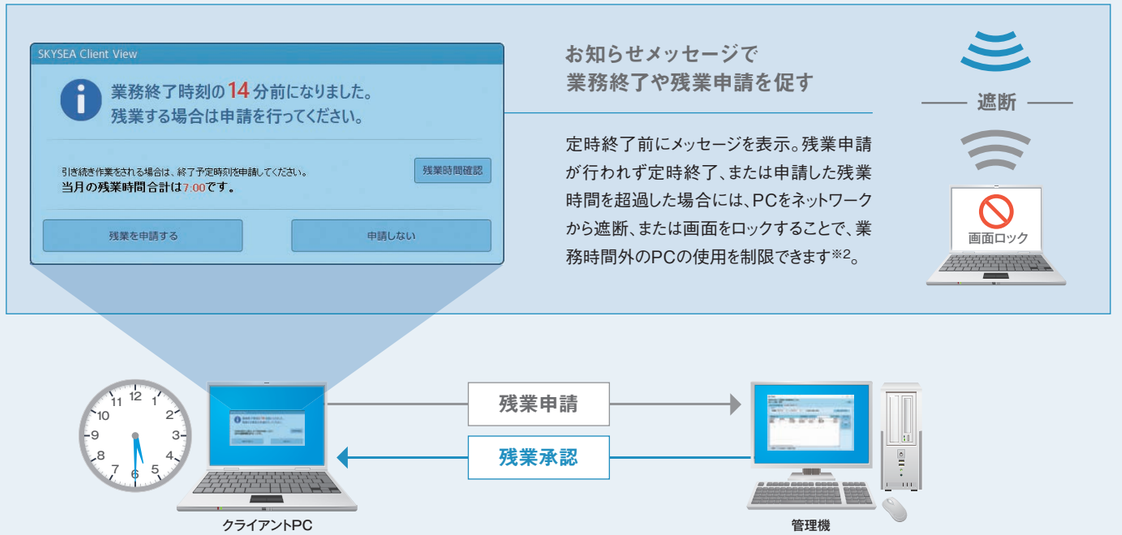
PCごとに毎日の操作開始・終了時間やその間の稼働時間を集計し、レポート出力できます。業務でPCを利用する従業員の1日のおおよその労働時間を視覚的に確認いただけます。



日々の残業状況を適切に把握、状況の早期改善を支援

残業時間お知らせメッセージ / 残業管理【関連特許取得】

定時終了前や業務時間外に従業員に業務終了や残業申請を促すことができます。申請された残業は、管理機から承認 / 拒否が行えるほか、当月の累計残業時間を一覧で確認することもできます。PCの操作ログから残業時間を日々適切に把握することで、業務負荷の偏りといった状況の早期改善にお役立ていただけます※1。



※1 本機能は、お客様の営業日と業務時間を設定いただくことでご利用いただけます。ただし、残業の申請・管理は必ずこの機能で行っていただく必要があるものではありません。お客様の運用ルールに沿ってご対応ください。※2 システム管理者が事前に設定した解除コードを入力することで、ネットワーク遮断や画面ロックの解除が行えます。

Windows 10運用管理

PCの安全利用のために、計画的なアップデートを

Windows　10の大型アップデートは、サポート期間内に実施していかないとセキュリティ関連の修正を行う品質更新プログラムの提供が受けられなくなります。通常業務に支障を来すことなく、大型アップデートを実施していくにはいくつかの課題があります。

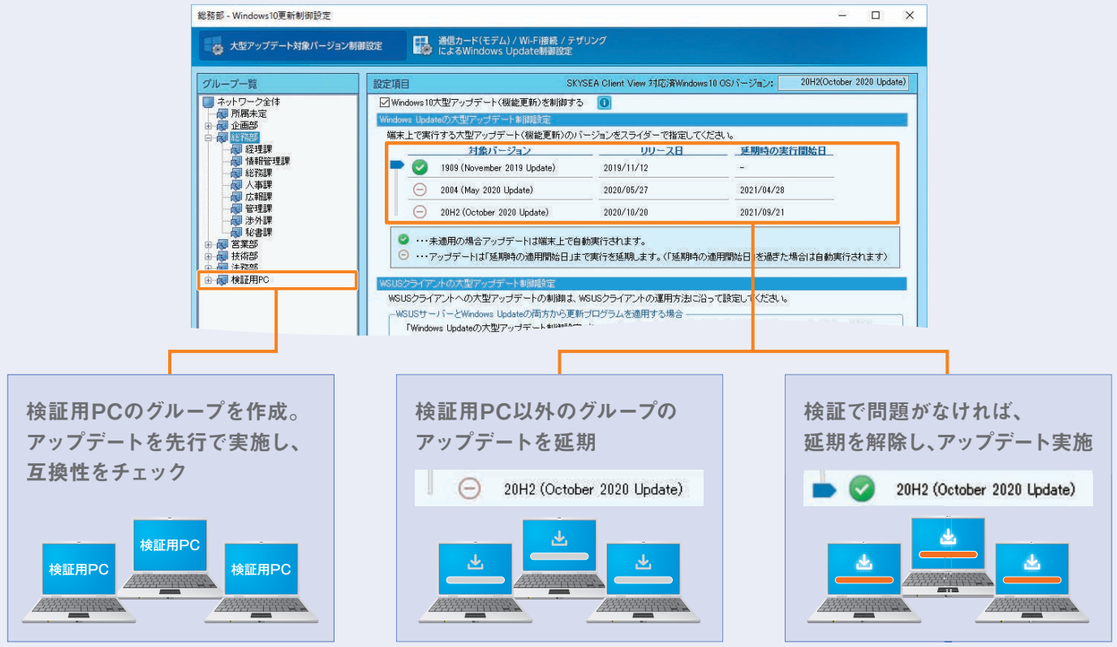
自動で大型アップデートが行われ、アプリケーションが動かなくなった ……

事前検証を行う間もなく自動で大型アップデートが行われると、互換性の問題によって業務で利用するアプリケーションの動作に不具合が生じることもあります。

大型アップデートの延期を簡単に設定、検証期間を確保し、互換性トラブルを回避

Windows 10更新制御※1

部署やPCごとに、大型アップデートを簡単に延期できます。検証するPCのみアップデートを行い、事前にアプリケーションやドライバーの互換性トラブルを解消した上で、組織全体へアップデートを実施する運用が行えます。



検証用PCのグループを作成。アップデートを先行で実施し、互換性をチェック

検証用PC以外のグループのアップデートを延期

検証で問題がなければ、延期を解除し、アップデート実施

※1 本機能でアップデートを制限(延期)できるエディションは、Windows 10 Proのみです。

検証の結果、アップデートが必要となったアプリケーションは、「ソフトウェア配布」機能で一斉配布・インストール

ソフトウェア配布

マイクロソフト社製ではないアプリケーションのアップデートは、WSUSでは行えないため、SKYSEA Client Viewの「ソフトウェア配布」機能が有効です。お昼休みや業務終了後など、業務に支障が出にくい時間帯にアップデートを実行することも可能です。

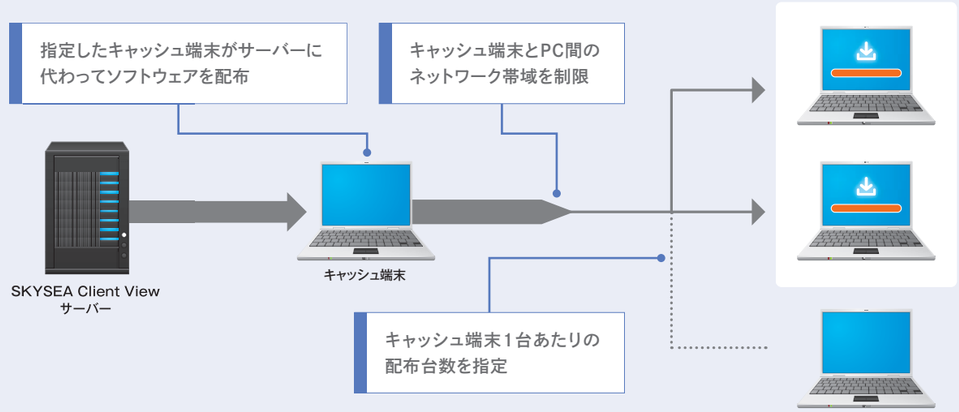
更新プログラムを配布したとき、PCやネットワークが重くなる ……

Windows 10の「配信の最適化」機能※2では、更新プログラムの配布を行うPCを指定できないため、スペックの低いPCやリソースを多く必要とするPCが行うと、動作が重くなることがあります。また、業務時間帯の配布はネットワークの負荷が高くなることも考えられます。

ネットワーク負荷を軽減しながらスムーズに配布

キャッシュ配布

SKYSEA Client Viewの「キャッシュ配布」機能は、配布を行うPCを指定できるため、負荷をかけたくないPCを避けることが可能です。また、同時配布台数、ネットワーク帯域を制限するなどの設定も可能です。



Microsoft 365 / Office 2019のアップデートをよりスムーズに実施

Microsoft Office更新制御※3

Microsoft 365 / Office 2019の更新プログラムの配布設定が手軽に行えるインタフェースを搭載。部署ごとに複数の配布ポイントを設けることで、大規模環境でのアクセス負荷を分散させる運用も可能です。

※2 更新プログラムを取得したPCが、別のPCへ更新プログラムを配布する機能。　※3 本機能は「ITセキュリティ対策強化」機能として提供いたします。

資産管理

日々変動する資産情報を自動収集、IT資産運用の最適化を支援

クライアントPCやサーバーのハードウェア情報、ソフトウェア情報、プリンターやルーターなどのネットワーク機器情報などを24時間ごとに自動収集し、台帳で管理。IT資産の活用状況を的確に把握することで、各部署での運用の最適化やコストダウンなどに活用いただけます。

必要な情報を素早く検索、管理業務を効率化

ハードウェア一覧

検索条件を細かく指定し、条件にあった端末だけを表示できます。特定のOSを搭載したPCを抽出し、バージョンアップの検討に活用するなど、日々の管理の効率化にお役立ていただけます。

○ 資産変更状況

事前に設定した資産情報の項目が変更されると、画面上に赤字で強調表示されます。気づきにくい、資産情報の小さな変化も適時把握できます。

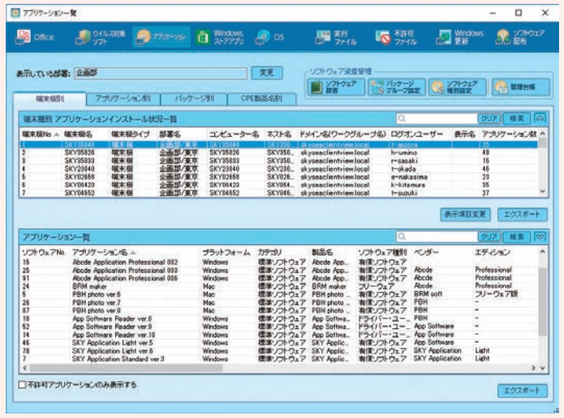
インストール状況を把握し、ライセンスの最適化を図る

アプリケーション一覧

ソフトウェアごとのインストール台数や、プロダクトIDなどの情報を表示。必要なソフトウェアが導入されているか、ライセンスが正しく使用されているかなどを確認することで、適切な管理を支援します。

管理できるソフトウェア種別

- Microsoft Office
- ウイルス対策ソフトウェア
- アプリケーション / Windowsストアアプリ
- OSライセンス情報
- Windows更新プログラム
- 実行ファイル



ログ管理

日々のPCの挙動をログに記録、情報漏洩リスクの早期発見などに活躍

クライアントPC上でのユーザーの操作や、外部との通信、ファイルへのアクセス状況など、PCのさまざまな挙動をログとして記録。膨大なデータから必要な情報を抽出することで、「いつ」「誰が」「何をしたのか」を正確に把握し、情報漏洩リスクの素早い発見を支援します。

特定のファイル操作などをログで確認、状況把握を支援

ログ閲覧

ログの種別や期間などを指定して、重要データの取り扱いやアプリケーションの起動状況を一連のログとして表示。PCの不審な挙動がないかを確認でき、状況の早期把握に役立ちます。

○ 全データサーバー一括ログ出力

複数のデータサーバーでログを管理している場合でも、すべてのデータサーバーを検索範囲に指定して、一度にログ検索することができます。

別名保存されても、ファイル操作を徹底追跡

ファイル追跡

外部への情報流出が疑われる操作など、不審なファイル操作について、流出経路の特定が行えます。ファイルコピー、別名保存によって分岐したファイル操作の追跡も可能です。

○ アクセスログから不審な操作を確認

サーバーの共有ファイルへのアクセスログから、アクセス前後5分のクライアントPCでどんな操作が行われていたか、ファイルがどのように使われていたのかを確認できます。

収集できる操作ログ一覧

SKYSEA Client Viewでは、種別ごとにカテゴリ分けしてログを管理しています。

起動・終了ログ	● ユーザーごとのログオン / ログオフや電源ON / OFF、操作開始 / 終了時刻など。
クライアント操作ログ	● アクティブ状態のウィンドウタイトルと稼働時間、業務で使用するアプリケーションのログイン状況など。
アプリケーションログ	● ユーザーが利用したアプリケーションの実行ファイル名や稼働時間、ファイルパス、ハッシュ値、プロセスIDなど。
ファイルアクセスログ	● ローカルの共有フォルダへのアクセス、アクセスユーザー、操作種別など。
ファイル操作ログ	● ファイルの作成、上書き保存、削除、コピー、名前変更、ライティングソフトウェアを用いたCD-R / DVD-Rへの書き込みなど、ファイル・フォルダ操作の履歴（MTP / PTP接続デバイスでファイルコピーしたログも取得）※1。
クリップボードログ	● コピー&ペーストしたときのクリップボードの内容※2など。
システムログ	● アラート設定変更を行った部署・変更内容、ログ未回収期間に達したクライアントPCのログ、リモート操作のログ（PC操作時、管理機操作時両方）など。
プリントログ	● 印刷したドキュメントのプリンター名、プリントタイトル、印刷枚数、印刷対象のファイルパス、IPアドレス、ポート名など。
Webアクセスログ※3	● Internet Explorer、Mozilla Firefox、Google Chrome、Microsoft Edge（Chromium版）でアクセスしたURL、ウィンドウタイトル、稼働時間、Gmail送信ログ、Windowsアプリケーションや Webシステムへのログイン状況など。 ▸ Webファイルアップロード：対応するWebブラウザでアクセスしたURL、Dropbox等のWebサイトにアップロードしたファイル名などを記録。 ▸ Web書き込み：対応するWebブラウザでアクセスしたURL、Webメール・掲示板への書き込みログ、書き込んだ内容、Microsoft 365でのファイル作成ログなどを収集。 ▸ FTPアップロード：FTPへのファイルアップロードログなどを収集。
送信メールログ	● メールを送信した宛先（CC / BCCを含む）、件名、添付ファイルの送信履歴など。
ドライブ追加・削除ログ	● USBデバイスなどのドライブの追加・削除、ドライブ種別などを記録。
フォルダ共有ログ	● 共有フォルダの作成・削除、共有元アドレス、共有名など。
不許可端末ログ（Windowsのみ）	● 登録されていないクライアントPCのMACアドレス・IPアドレスなどを検知。デフォルトゲートウェイを新規で利用、または変更されたログなどを収集。
通信デバイスログ	● ネットワークカードやBluetoothなどの通信デバイスによる接続に関するログなど。
想定外TCP通信ログ	● 実行ファイルのTCPによる通信に関するログなど。

※1 Mac端末の場合、ファイルコピー、ファイル上書き保存、フォルダコピーは対象外です。※2 Mac端末の場合、Print Screenは対象外です。※3 Mac端末の場合、書き込みログは対象外です。

セキュリティ管理

社内ポリシーに沿って不適切な操作を制限、情報セキュリティ意識の向上に

業務と関係ないアプリケーションの使用など、組織のセキュリティポリシーに違反する行為に対して、注意表示（アラート）メッセージを通知したり、操作そのものを禁止するように設定できます。ポリシーに反する行為が行われたPCの画面を、自動的に録画することも可能です。

重要データの漏洩を防ぐため、各種操作を制限

注意表示（アラート）設定

ファイルのWebアップロード、メール送信、印刷出力などの操作を、クライアントPC単位で制限できます。一方的に操作を禁止するだけでなく、メッセージで注意を促すなど、柔軟な設定が可能です。

○ 操作前後の様子をログでも確認

管理画面上で、ポリシーに反する操作が行われたときの画面の様子や、操作前後のログを確認することで、適切に状況を把握することが可能です。

■ 設定可能なポリシー（例）

許可 / 不許可アプリケーション	許可していないアプリケーションのインストールを検知します。
アプリケーション実行	事前に指定したアプリケーション（またはそれ以外）の実行を禁止します。
業務外アプリケーション実行	ゲームや動画など音声を出力するアプリケーションの実行を禁止します。
特定フォルダアクセス	指定したフォルダへのアクセスがあった場合に検知します。
禁止ファイル持ち込み	指定したキーワードを含むファイルやフォルダに対する操作を検知します。
記憶媒体 / メディア使用	指定したUSBデバイス、メディアの使用を禁止します。
USBデバイスによる不正ファイル持ち込み	SKYSEA Client ViewがインストールされていないPC上で保存されたファイルを含むUSBデバイスの接続を禁止します。
印刷枚数	指定した枚数以上の印刷が一度に行われた場合に検知します。
電子メール送信宛先フィルタ※4【関連特許取得】	指定したアドレス以外へのメール送信を禁止します。
Web閲覧	指定したURLのWebサイトの閲覧を禁止したり、指定URLのみ閲覧を許可します。
Print Screenキーによる画面コピー※5	「PrintScreen」キーによる画面キャプチャーを禁止します。

※4 本機能は「送信メールログ」機能として提供いたします。※5 Enterprise Editionとテレワーク Editionでのみご利用いただけます。その他のエディションではご利用いただくことはできません。また、オプションとしてもご購入いただけません。

デバイス管理

デバイスやメディアの適正管理で、個人 / 機密情報の漏洩防止を支援

USBメモリなどの記憶媒体は大量のデータを手軽に持ち運ぶことができる反面、紛失・盗難などによる情報漏洩リスクもはらんでいます。
デバイスを1台ずつ適切に管理し、細やかに使用制限を設定することで、組織の大切な情報を守るお手伝いをいたします。

使用不可、読み取り専用など実運用にあわせて柔軟に設定

USBデバイス / メディア使用制限

デバイスやメディア1台ずつに使用制限を設定できます。データのやりとりが多い部署は「読み取り専用」、それ以外は「使用不可能」にするなど、組織の運用に沿って管理できます。

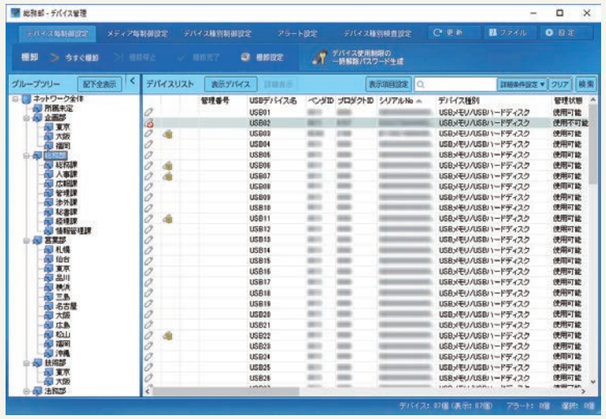
○ デバイス種別制御

各デバイスのイラストをクリックするだけで、種別ごとの使用制限が切り替えられます。個別のデバイスの設定と組み合わせることもできます。

接続すると棚卸が完了、所有確認を効率的に

USBデバイス / メディア棚卸 特許取得

指定日時に棚卸依頼メッセージを各PCに送信。デバイスをPCに接続するだけで所有確認が完了します。管理対象デバイスの数が膨大な場合などに、棚卸の負担を軽減します。



○ USBデバイスファイル確認 【関連特許取得】

USBメモリなどの紛失時に、USBメモリ内に重要なデータが記載されていなかったかを素早く確認でき、初動対応を迅速に行えます。

エディション別 搭載機能一覧

		Enterprise Edition	Professional Edition	テレワーク Edition	Light Edition	500 Clients Pack	Standard Edition
ログ管理		●	●	●	●	●	●
セキュリティ管理		●	●	●	●	●	●
デバイス管理		●	●	●	●	●	●
レポート		●	●	●	●	●	●
資産管理		●	●	●	●	●	●
ソフトウェア資産管理(SAM)		●	●	●	●	●	●
SAMACソフトウェア辞書		保守契約期間中利用可能	保守契約期間中利用可能	保守契約期間中利用可能	保守契約期間中利用可能	保守契約期間中利用可能	保守契約期間中利用可能
リモート操作		●	●	●	OP	●	●
リモート操作(インターネット経由)		OP	OP	OP	OP	OP	OP
不許可端末遮断		●	●	OP	OP	OP	●
送信メールログ		●	OP	OP	OP	OP	●
ITセキュリティ対策強化		●	●	●	OP	OP	OP
	ソフトウェアの緊急配布	●	OP	OP	OP	OP	OP
取り扱いファイル暗号化		●	●	OP	OP	OP	OP
外付けデバイス&ファイル暗号化		OP	OP	OP	OP	OP	OP
画面操作録画 / 個別画面操作録画		OP	OP	OP	OP	OP	OP
申請・承認ワークフローシステム		OP	OP	OP	OP	OP	OP
ドライブ保護		OP	OP	OP	OP	OP	OP
ディスクイメージ配信		OP	OP	OP	OP	OP	OP
在席確認・インスタントメッセージ		OP	OP	OP	OP	OP	OP
勤怠情報取り込み		●	●	OP	OP	OP	OP
PC環境診断		OP	OP	OP	OP	OP	OP
講義室向けオプション(University)		OP	OP	OP	OP	OP	OP
画面キャプチャー防止		●	—(※1)	●	—(※1)	—(※1)	—(※1)
医療機関向けオプション機能	端末機異常通知	●	●	OP	OP	OP	OP
	ログオフし忘れ防止+PC定期再起動	●	OP	OP	OP	OP	OP
	端末機故障時入替+IT機器障害管理支援	●	OP	OP	OP	OP	OP
	電子カルテシステム連携	OP	OP	OP	OP	OP	OP
	システム稼働監視	OP	OP	OP	OP	OP	OP
	フロアレイアウト表示	OP	OP	OP	OP	OP	OP
	業務端末利用履歴管理	OP	OP	OP	OP	OP	OP
	持込端末管理	OP	OP	OP	OP	OP	OP
サーバー監査		追加可能なライセンス	追加可能なライセンス	追加可能なライセンス	追加可能なライセンス	追加可能なライセンス	追加可能なライセンス
データベースログ収集 ※2		追加可能なライセンス	追加可能なライセンス	追加可能なライセンス	追加可能なライセンス	追加可能なライセンス	追加可能なライセンス
SKYSEA Client View for MDM		追加可能なライセンス	追加可能なライセンス	追加可能なライセンス	追加可能なライセンス	追加可能なライセンス	追加可能なライセンス

※1 オプションとしてもご購入いただけません。※2 サーバー監査をインストールしているサーバーでご利用いただけるオプションです。

SKYSEA Client Viewの制限事項と動作環境は、下記URLよりご確認ください。

制限事項 https://www.skyseaclientview.net/ver16/limit/

動作環境 https://www.skyseaclientview.net/ver16/operation/